



学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和5年10月30日
第7号



「上郷宿泊体験学習の学び」

副校長 長谷川 亜紀子

爽秋の候、校庭では落ち葉が目立つようになってきました。皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

10月12日(木)～13日(金)の二日間、4・5年生が「上郷宿泊体験学習」に行きました。

晴天の下、一日目の上郷の森では4・5年生一緒のグループで自然観察を行いました。ポイントラリーをしながら「セイタカアワダチソウって、あの黄色い花?」「さっき、レンジャーさんが話してくれたヌルデの葉を見つけたよ。」等いろいろな声が聞かれました。友だちと山道を歩きながら、日ごろ見過ごしがちな野草を発見する楽しさを十分に味わえたようでした。

二日目の退所式では、上郷森の家のスタッフの方から、部屋の片づけについてお話がありました。

冒頭に「みなさんの行いは、5人の人をハッピーにしましたね。」と言われ、子どもたちはきょとんとしていましたが、「5人の人とは掃除を担当している森の家のスタッフのことです。皆さんがルールおりにシーツをきちんとたたみ部屋をきれいに片づけたので、その気持ちが掃除をする人には嬉しかったと思います。」と仰っていただきました。さらに「ルールには隠れた意味があるんだね。」との言葉があり、この時の子どもたちの表情が心に残りました。学校到着後の解散式では、さすがに疲れが見える中で、「これからも5年生と仲良くしたい」と話した4年生の言葉に、子どもたちが嬉しそうにうなづく場面が大変印象的で、異学年の交流活動の成果を感じました。

後期になって三週間。今回の体験学習でのいろいろな学びを、子どもたちはこのあときっと活かしていくだろうと確信した二日間でした。今後とも保護者・地域の皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。